

アキノタムラソウ



キヌタソウ



シソ科

「アキ」と名前のなかにはありますが、夏7月頃から咲きます。シソ科の茎は四角ですが、葉の付け根を見ると、くし型の太い毛のような、托葉が変化したようなものがついています。この托葉が四角の角につながっているのが観察できます。

アカネ科 砧草

花冠 2-3 mm の小さい白い花です。名前の由来は、「実の形が砧に似ている」という俗説が広まっていて、学名まで *Galium kinuta* となっています。しかし、「きぬた」の本当の意味と名前の由来はわかっていないようです。砧が昔布を柔らかくするのに使った道具だとしても、実の形とは似ていません。砧の実物もキヌタソウの実も見たことがなく、花が咲いている時に名前の由来を説明されると納得してしまう人がほとんどではないでしょうか。

7月に見られる花

ミズヒキソウ・ダイコンソウ・キンミズヒキ・トキワツユクサ・ミズタマソウ・ヤブミョウガ・ヤブラン・ウマノミツバ、樹木では、イワガラミ・アオツツラフジ等。

